

2020年度 地域密着型金融の取組み実績

2021年4月
長野信用金庫

当金庫では2018年度からの3年間を計画期間とする中期経営計画「チャレンジ2023 2ndステージ」(2018年度～2020年度)を策定し、同計画に基づいて地域密着型金融推進の基本方針及び具体的な取組み項目を定め、継続して推進してまいりました。

2020年度における地域密着型金融推進に関する取組み状況及び実績は以下のとおりであります。

具体的な取組み項目	2020年度 取組み実績
1. 企業のライフステージに応じた金融仲介機能の発揮と質の向上	
(1) 事業性評価に基づく経営課題の共有化及び適切な金融支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度の事業性評価の取組み実績は、事業性評価シートの作成が48先(過年度からの累計は363先)、事業性評価に基づく融資実行は12件293百万円となりました。 ・特許庁の中小企業知財金融促進事業である中小企業を知的財産の観点から評価する「知財ビジネス評価書」作成支援を、前年度に引き続き1先実施しました。(累計9先)
(2) 地域企業の事業承継に関する課題への迅速な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・当金庫取引先の「円滑な事業承継」を実現させるため外部機関等との連携を強化し、取引先企業の事業承継相談に対して迅速な対応を図りました。 ・事業承継・M&Aに関する相談は201件(内訳:事業承継全般92先、M&A譲渡希望53件、M&A買収希望56先)を受付し、6件のM&Aが成立しました。その内4件が当金庫取引先同士によるマッチングであり、同一地域内のマッチングとなっております。
(3) 外部機関との連携等、多面的な支援態勢構築による本業支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・知的財産の有効活用により地域経済の活性化を図ることを目的として、INPIT長野県知財総合支援窓口と包括連携協定を締結し、相談企業の知的財産に関する課題解決連携事業として「知財サポートサービス」及び特許庁「知財戦略構築のためのハンズオン支援」の取扱いを開始しました。 ・当金庫取引先の人材採用における課題を解消し事業活性化と継続的発展を支援するため、パーソルホールディングス株式会社と業務提携を締結し、同社のグループ企業が運営する中途採用サイト「ミイダ

	<p>ス」ならびに新卒採用サイト「d o d a (デューダ) キャンパス」と取引先求人企業をつなぐマッチング紹介業務を1月から開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域事業者・地域住民の円滑な行政手続きをサポートし、地域の活性化と産業の振興を図ることを目的として、長野県行政書士会と包括的連携に関する協定を締結しました。 ・当金庫がエリアオーナーを務め、エリアパートナー（県内3金庫）とともに運営してきたクラウドファンディングサイト「FAAVO 長野」では、8つのプロジェクトを公開し、うち4つのプロジェクトにおいて目標金額を達成しました。 <p>2020年度の「FAAVO 長野」における資金調達金額は、合計5,035,587円となりました。</p>
--	--

<p>2. 地域創生への積極的な参画</p>	
<p>(1) 地域活性化にむけた「北信まちづくりプラットフォーム」活動の定着化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度で3回目となる創業支援事業「しんみせチャレンジ2020」は、北信15市町村共催のもと開催しました。お申込みいただいた23先の事業者の中から、最終選考に合格した方々（6先）にスタートアップ応援金を交付しました。自治体職員の方々にも最終プレゼンテーション選考やオンライン表彰式に参加していただきました。 ・「創業カレッジ」では10テーマ22科目31講座を実施し、参加者40名、のべ284名の方々が参加しました。また、「創業カレッジ」が須坂市・千曲市・高山村・飯綱町の「特定創業支援等事業」に認定され、1名の方が同事業の対象となりました。 ・創業支援体制の強化を目的とした「まちづくりアテンダント」は、活動範囲を北信15市町村に拡大し、当金庫職員10名と共に自治体職員の方にもアattend活動に参加いただきました。14名の創業者の方々に対し33回の伴走支援を実施しました。 ・北信15市町村との共催事業として、Eコマースミニ塾を全3回にわたり開催しました。のべ44名の事業者の方々に参加いただき、コロナ禍に適応した新たな販売チャネルの開設のため、Eコマースの導入や運用方法について学んでいただきました。 ・「北信まちづくりプラットフォーム」の第2回連絡会議を開催し、コロナ状況下での各市町村における事業者支援の課題共有と解決方法についての意見交換が行われました。

(2) ビジネスマッチング機会の提供による企業活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年5月13日に開催を予定していた「第17回長野しんきんビジネスフェア2020」は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止しました。コロナ禍およびビジネスフェア中止の影響もあり、2020年度通期でのビジネスマッチング（商談成約）は24件でした。 ・ 信金中央金庫が主催する「ビジネスマッチングプラス1」に3社参加、「しんきんフードEXPO2020」に5社参加、「しんきんアジア食品オンライン商談会」に3社参加、「しんきんフードEXPO【海外】」に3社参加しました。
(3) 環境負荷低減と地域の自然環境保全活動への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境保全活動の一環として、全店クリーン運動を6月15日と9月1日に実施しました。 ・ 回収したペットボトルキャップを、エコキャップ推進協会に寄贈しました。 ・ 「SBC主催 2020森林キャンペーン」に協賛しました。

3. 地域や利用者に対する積極的な業務支援	
(1) 顧客サークル等を活用した企業経営者層への事業活性化支援及び情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域を牽引する若手経営者・幹部・事業後継者向けに、今後のビジネス展開と相互交流を目的とした「長野しんきんニューリーダーゼミナール2020」（全6回）を開催しました。 【受講申込者：33名、のべ参加者135名】 ・ 「長野しんきんビジネスクラブ」の会員向け講演会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。
(2) 各種相談会・セミナー等を活用した業務支援及び情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当金庫顧問税理士が毎月営業店を巡回する形式で税務相談を実施し、相談業務の充実を図りました。 【2020年度の利用実績496件】 ・ 外部機関と連携してセミナーや相談会を開催し、地域企業の課題解決サポートに取組みました。 <ul style="list-style-type: none"> 2020年8月21日開催 第1回Eコマースミニ塾 【参加者17名】 2020年8月28日開催 第2回Eコマースミニ塾 【参加者15名】 2020年9月4日開催 第3回Eコマースミニ塾 【参加者12名】 2020年9月7日開催 持続化補助金（コロナ特別対応型）活用セミナー 【参加者32名】 2020年11月12日開催 ものづくり補助金活用セミナー（来場参加型） 【参加者17名】

	2020年11月24日開催	ものづくり補助金活用セミナー（オンライン参加型）【参加者13名】
	2020年12月17日開催	知的財産活用セミナー 【参加者10名】
	2021年2月3日開催	マイダス×doda キャンパス人材採用革新セミナー 【参加者29名】
	2021年3月3日開催	事業再構築補助金等中小企業支援策セミナー 【参加者214名】
	2021年3月30日開催	事業再構築補助金セミナー「公募要領解説と事業計画作成のポイント」 【参加者142名】